



E. カニングハム記念 一般社団法人青少年音楽協会
MUSIC FOR YOUTH, INC. presents

Café de Satie (ハッピーバースディ・ミュージック・サティ) ~~ サティとその周辺コンサート ~~

と き 2022. 5月21日(土) 16:00開演
(15:30開場)

ところ MFYサロン

ピアノ = 櫻木枝里子

歌 = 久保田東穂

ダンス = ウタコ
小島直子
桑原麻実
船津時代



セーヌ県知事から授勲された教育文化功労賞をつけて
撮影したサティの公式写真

~ サティの本当のお誕生日は5月17日ですが
今年は土曜日にしてみました ~

《曲目》
サティ作曲 グノシエンヌ
ジムノペディ
ジュ・トゥ・ヴ
ラヴェル作曲 亡き王女のためのパヴァーヌ 他



ドビュッシー(左)とサティ
(ストラヴィンスキー撮影・1913年)

Vendredi 2 novembre 1923.
Mon cher Directeur,

Je passerai à l'hôtel Savoy demain
matin vers 10 heures et vous porterai
les mesures vocales oubliées — il faut
eux que je les écrive moi-même sur les
manuscrits. J'en aurai pour un instant.
Si vous pouvez me faire l'avance de
cinq cents francs que je vous ai demandée
l'autre jour, vous me rendrez un grand
service, bien que je n'y aie aucun droit —
à cette faveur...

Et le scandale Gounod?...
Que devient-il? Qu'en pense l'ami
Poulenc?... Vous saurez triompher de
la connivence de nos ennemis communs —
bien que très distingués. Qui...
A demain, et bien à vous :
Éric Satie.

Vendredi 2 Novembre 1923
Mon cher Directeur — Je passerai
à l'hôtel Savoy demain matin vers 10 heures
et vous porterai les mesures vocales oubliées —
il faut même que je les écrive moi-même sur les
manuscrits qui sont déjà écrits sur le manuscrit.
J'en aurai pour un instant.
Si vous pouvez me faire l'avance de
cinq cents francs que je vous ai demandée
l'autre jour, vous me rendrez un grand
service, bien que je n'y aie aucun droit —
à cette faveur...
Et le scandale Gounod?...
Que devient-il? Qu'en pense l'ami
Poulenc?... Vous saurez triompher de
la connivence de nos ennemis communs —
bien que très distingués. Qui...
A demain, et bien à vous :
Éric Satie.

231. LETTRE DE ERIC SATIE A S. DE CH.

(サティのニックネームは
ムッシュウ・ビンボウ。

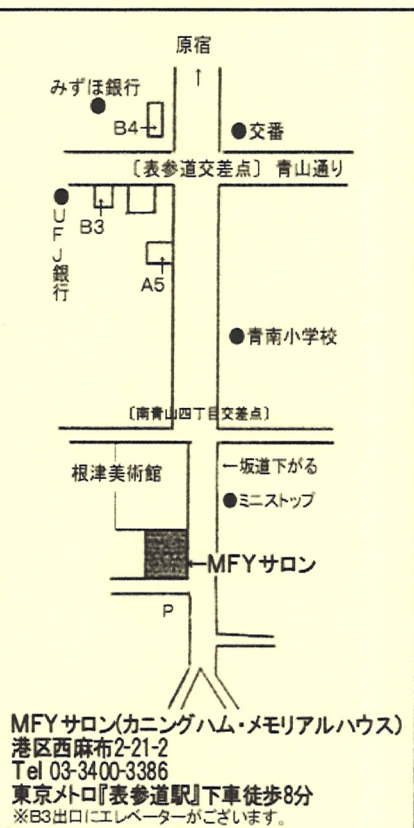
サティがディレクターのディアギレフにあてた
手紙です)

~ 明日10時にサボイホテルに伺います ~
お願いがあります。500フラン前払いして
頂けないでしょうか ~

MFY子ども会員 無 料
MFY会員 ¥2,000-
大人 ¥3,000-
高校生以下 ¥2,000-

※20名様限定

マスク着用、検温、手指消毒をおねがいします。





櫻木枝里子（ピアノ）

東京生まれ。慶應義塾女子高等学校を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科（ピアノ専攻）卒業後、渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院にて高等ディプロムを取得（満場一致首席）。パリ及びパリ近郊で行ったリサイタルは地元紙の好評を得た。帰国後はソロ、室内楽、歌曲の伴奏やバレエとのコラボレーションやオーケストラ演奏など、多岐にわたり演奏活動を行っている。

これまでに、ピアノを塩澤とし子、金澤希伊子、ジェルメーヌ・ムニエ、ルステム・サイトクロフの各氏に、室内楽を藤井一興、清水高師の各氏に師事。

現在、慶應義塾女子高等学校講師。



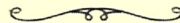
久保田束穂（歌）

東京音楽大学オペラコース卒業。同大学研究科オペラコースを首席で修了。同大学オペラコース助手として2年間大学に勤務。二期会オペラスタジオマスタークラスを修了。

コンセールヴィヴァン会員。ソレイユ会員。福島県音楽大使。

町田シテオペラ協会ソリスト会員。二期会会員。

二児の母親として家事・子育てをしながら、二期会マミーシンガーズの一員としてのイベント出演や、都内の小学校でのオリジナル音楽劇の公演。ブライダル演奏。自宅での音楽教室等。精力的に音楽活動をしている。



私がサティに興味を持つ様になったのは、中学生の頃。たまたま、家にあったSPやLPをかけていた時、不思議な曲に出会いました。「ジムノペディ」です。

私はそれを聞くと、近所の若宮神社の境内にあるブランコが目につかぶのです。

誰もいない夕方の境内 —

ブランコがかすかに揺れている — もう誰もいないのに —

さっきまで誰か乗っていたのでしょうか —

ピアニストの島田璃里さんにご縁が出来たのは、40年位前です。

璃里さんがねずみ年、私が猿年、とあって「猿ねずみ商会」又はフランス語で「サンジュラ商会」を立ち上げ、様々なイベントやコンサートをしました。この「ハッピーバースディ ムッシュウ エリック・サティ」もそのひとつ。ただ、とても残念なことに、3年ほど前に、璃里さんが指の腱鞘炎に — ピアノを弾くのがむずかしくなって — ゲストいっぱいコンサートにして、璃里さんはジムノペディのみ弾く、又は座談会でお話をする — と云うことになっていました。

今回はそう云うわけで、フランス音楽にのめり込んでいる枝里さんに全部やってもらうことになりました。そして束穂さんが歌います。（小学生の頃うちでバレエをやっていました。ニックネームは「三丁目」です。）

ダンスが入るのは「ジムノペディ」です。

ヘンなおじさんのサティを最後までかばい、友情を持ち続けたドビュッシ、途中で逃げたラベルの曲も演奏いたします。コロナで大変な時ですが、「音楽は心の栄養」を胸にがんばりますので、お出かけ頂ければ幸いです。

青少年音楽協会 理事

雑賀淑子

E. カニングハム記念 青少年音楽協会のMFYサロンでは、定期的にコンサートを開いています。

《お問い合わせ・ご予約》

（一社）青少年音楽協会 〒106-0031 港区西麻布2-21-2 TEL/FAX 3400-3386

<http://www.mfy.or.jp/>（ウェブページからご予約いただけます。）



FAX申込用紙

03-3400-3386

（一社）青少年音楽協会

下記に必要事項をご記入頂きお送り下さい。

《2022年5月21日(土)「ハッピーバースディ ムッシュウ エリック・サティ」》

お名前	TEL			
	FAX			
ご住所	〒			
MFY子ども会員	無 料	×	枚	
MFY会員	2,000円	×	枚	
大人	3,000円	×	枚	
高校生以下	2,000円	×	枚	
計			枚	円